

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和7年(2025年)
4月15日

201号



めぶきの森かんら卒園児



かんら保育園卒園児

※表紙の説明は
16頁をご覧ください

インターネットからも
閲覧できます!



令和7年(2025年)3月定例会

第1回定例会……………2～3
討論・第1回臨時会……………4～5
一般質問5人が町政を問う… 6～10
全員協議会報告……………10
視察研修・議会活動報告… 11～12

視察受入報告……………13
モニターご意見……………14
一部事務組合議会報告……………15
みんなで紡ぐ情景・編集後記……16

令和7年 甘楽町議会 第1回定例会(3月)

第1回定例会を3月7日(金)から14日(金)まで8日間の会期で開催しました。
町長から提出された議案37件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。
最終日には、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

令和6年度補正予算 6件

一般会計(第7号)

6900万円を追加

(総額66億5130万円)

国民健康保険事業特別会計(第3号)

1240万円を追加

(総額14億8738万円)

介護保険事業特別会計(第3号)

5872万2千円を追加

(総額14億7155万2千円)

後期高齢者医療特別会計(第2号)

860万9千円を追加

(総額2億1229万9千円)

水道事業会計(第3号)

収入…650万円を追加し、

2億5504万円

【収益的収入・支出】

支出…5万円を追加し、

2億5484万5千円

収入…1200万円を減額し、

3800万円

支出…1200万円を減額し、

1億5366万9千円

同意 10件

固定資産評価審査委員会委員の選任

小柏 栄二氏(天引)

教育委員会委員の任命

柳澤 綾子氏(福島)

農業委員会委員の任命

松井 郁雄氏(轟)

中野 綾一氏(秋畑)

堀口 徳夫氏(小川)

山田 文義氏(白倉)

布瀬川 守氏(天引)

堀越 敏明氏(金井)

松井 博明氏(轟)

高橋 弘美氏(秋畑)

諮問 1件

人権擁護委員の推薦 1名

条例の制定 1件

甘楽町支所設置条例

町民の利便性や地域の実情に対応するため

条例の一部改正 11件

町職員の給与に関する条例

人事院勧告に準じた町職員の給与改定

刑法等の一部を改正する法律

の施行に伴う関係条例の整理

刑法等の法律改正による関係

条例の改正

財政事情の作成及び公表に関する条例

財政事情の公表時期を統一

税条例

上位法の改正に伴う所要の改正

国民健康保険税条例

税負担軽減のための改正

福祉医療費支給に関する条例

マイナンバーカードで受給資格の確認可能な事業の開始に伴う改正

高齢者等生活支援・介護予防

事業費用徴収条例

新規事業の開始に伴う費用負担が生じるため

- 地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 職員の配置基準を緩和する省令等の改正に伴う改正
- 保育の必要性の認定に関する条例
- 現行の入所基準を見直すための改正
- 小口資金融資促進条例
- 現行制度の実施期間を延長
- 町道路線の廃止 1件
- 町道路線の廃止 13路線
- 町道路線の認定 1件
- 町道路線の認定 23路線
- 議員発議 1件
- 町議会の保有する個人情報保護に関する条例の一部改正
- マイナンバー法の改正に伴う条例整備

◆令和7年度各会計予算を審議・可決しました

町民が安全で安心して生活できることに重点を置きながら、保育料の完全無償化などの子育て支援対策、小幡周遊拠点整備や旧幼稚園舎跡地の駐車場・公園整備、町道整備による利便性の向上、公有施設の長寿命化としてLED照明への改修を重点施策とした、町の活気を創出するための事業が盛り込まれています。

会 計 名		令和7年度予算額	前年度当初予算額	対前年度増減率
一 般 会 計		62億1,900万円	60億2,300万円	+3.25%
国 民 健 康 保 険 事 業 計		14億5,910万円	14億4,240万円	+1.16%
介 護 保 険 事 業 計		12億2,270万円	13億1,860万円	-7.27%
後 期 高 齢 者 医 療 計		2億1,350万円	2億 350万円	+4.91%
水 道 事 業 計	収益的収入	2億5,670万円	2億4,800万円	+3.51%
	収益的支出	2億5,660万円	2億4,780万円	+3.55%
	資本的収入	6,650万円	5,000万円	+33.0%
	資本的支出	2億1,210万円	1億6,240万円	+30.6%
下 水 道 事 業 計	収益的収入	4億4,040万円	4億5,380万円	-2.95%
	収益的支出	4億4,000万円	4億5,380万円	-3.04%
	資本的収入	2億5,361万円	2億5,660万円	-1.17%
	資本的支出	2億7,775万円	2億9,401万円	-5.53%

議員の賛否がわかれた審議議案（下記以外は、すべて全会一致で承認されました）

議員名	中條 道明	萩原 一章	田 中 享	新井 六美	横尾 稔	堀口 博	白石 豊樹	吉田 恭介	山田 光男	金田 倍視	中野喜久勇	山田 邦彦	議決結果
議案第34号 令和7年度 介護保険事業 特別会計予算	○	○	○	○	○	○	議長のため 表決 しません	○	○	○	○	×	可
議案第35号 令和7年度 後期高齢者医療 特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。

第1回定例会 討論

議案第34号

令和7年度介護保険事業 特別会計予算

反対 山田邦彦 議員

甘楽町では町長はじめ関係者の皆さんの努力のおかげで、保険料を値上げせずにいます。とくに、1～3段階の皆さんは「値下げ」が実現しました。大変すばらしいことと思います。

昨年4月から介護報酬が引き下

賛成 吉田恭介 議員

介護保険制度は、高齢化の進行に伴い介護を必要とする高齢者の増加や様々な介護ニーズが高まる中で、この制度が担う役割はますます重要となってきたといえます。

町は、令和6年度から3か年の計画を定めた「第9期介護保険事業計画」において、「安心していきいきと暮らせる まちづくり」を基本理念として、各種取り組みを推進しています。

具体的には、支援が必要な対象

げられ、各事業所が大きな打撃をこうむっています。ある新聞は『訪問介護「空白」加速 事業所ゼロ107町村 半年で新たに10自治体自民・公明が介護報酬を削減 休廃止増の原因に』の見出しで紹介しています。『サービス提供がない「空白」地域では、高齢者が地域で暮らし続けることが難しくなっています。』と警鐘を鳴らしています。甘楽町もその一つとなっていました。

私は、①国の負担割合を25%から50%に増やす。1～3段階は無

者の把握に努めるとともに、介護予防や運動機能向上のための効果的な施策も継続的に実施しているほか、次年度においては「デイトレーニング事業」に取り組みなど、積極的に介護予防や日常生活支援に力を入れようとする姿勢がみられます。

介護保険事業特別会計における令和7年度予算の内容をみますと、介護保険事業計画に基づく推計から介護給付等に係る必要な財源を見込むとともに、高齢化率の上昇や物価高騰など、昨今のコスト増加を踏まえたうえで、これまでの介護サービスの維持を図りつ

料に。②保険料・利用料は、支払い能力に応じた負担に。③要介護1・2の人も特養ホームに入れる様に。④在宅でも施設でも、安心して暮らせる基盤整備。⑤介護報酬を大幅に引上げ。⑥介護労働者の労働条件を守り改善すること。が必要だと思いますが、そうなのではないですね。

政府は『消費税は福祉のため、社会保障の充実のために使う。』と言いますが、今までの消費税収は539兆円。一方、法人3税は、318兆円が減税されました。法

つ、様々な介護予防事業等を展開する予算編成が組まれていると判断できます。

介護予防を強化することは、介護を必要としない元気な高齢者の増加につながり、介護給付費を抑え、結果的に公費負担である一般会計からの繰出金の縮減につながるものと評価できます。

以上のことから、今後も本町の介護保険制度が持続可能な制度として成り立つよう、より良い事業運営に努められることを要望いたします。賛成討論といたします。

人税収の穴埋めのために消費税収の多くが消えました。同時に年金、医療、教育等、社会保障制度は後退しています。

消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減など、暮らしを支え格差をただす税・財政の抜本的改革を行うべきと思います。

もし、国が有効な対策をとらないのであれば、身近な自治体がキチンと援護策を作り、行うべきだと思いますが、そうならないで賛成できません。

令和7年

第1回臨時会

1月20日

町長提出議案

令和6年度補正予算1件

令和6年度一般会計補正
予算（第6号）

5690万円を追加

（総額 65億8230万円）

第1回定例会 討論

議案第35号

令和7年度後期高齢者医療特別会計予算

反対

山田邦彦 議員

後期高齢者制度は、75歳以上を一律に「後期」高齢者と決めつけ、現役世代から切り離し、全く独立した医療保険に加入させるものです。世界の中の国民皆保険制度の国々では、ほかに例がありません。政府は、後期高齢者の特性を、「治療に時間も手間もかかる、認

知症も多い、いずれ死を迎える」と規定しています。だからこそ暖かく支える必要があります。

保険料は、減額措置があるとはいえ、生活保護受給者を除いて一人一人から徴収します。それまで、扶養として支払い義務のなかった約2000万人の高齢者も保険料を払っています。

また、発足当初群馬県内の3町村のみ「軽減」されていた保険料が、現在は県内一律の保険料となりました。

これは、町長はじめ町の関係者の皆さんの努力によって医療費が

低く抑えられていたので、保険料が安くなっていたのを、他市町村と同額の保険料にされたというところで、町の努力に対する評価をしないという表れで納得できません。

何よりこの保険を強く求めてきたのが、財界や大企業です。企業の保険料の負担が増えれば、企業のグローバル競争力の低下を招くとして、制度改悪を強く求めてきました。

自分たちは大きな利益を上げながら、国民に犠牲を押しつける大変身勝手な態度といえます。

賛成

中條道明 議員

後期高齢者医療制度は、高齢者が安心して医療を受けられる環境を整えるため、全世代で公平に医療費を支えあうための重要な制度であり、特別会計で運営を行っています。高齢者人口が増加する中で、医療費の負担が増大している現状を踏まえ、持続可能な医療制度を維持するためには、適切な財源確保が必要となっています。本制度は県内すべての市町村が

加入し、群馬県後期高齢者医療広域連合が運営を行い、保険料率は県内均一となっています。令和7年度予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億1350万円で

す。歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料及び一般会計からの繰入金です。歳出は、後期高齢者医療広域連合の納付金が主な支出

となっています。このように、本特別会計は、町に納付された保険料と一般会計からの繰入金等を広域連合に納付することを基にした予算編成となっています。

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し、必要な医療サービスを受けられる体制を整えることはとても重要です。

今後も引き続き、高齢者医療制度の充実に向けた取り組みを進めていただくことを要望いたします。この議案に賛成いたします。

言葉の説明

討論と議論の違い

討論とは、議員が議案に対して「賛成」「反対」の立場から自分の意見を表明することです。

一方議論は、全員で意見を出し合い、最終的に全員が納得するような結論を導き出すことです。

そもそも日本の社会とは、77なら喜寿、88で米寿、その後、卒寿、白寿と高齢を心から祝う社会でした。その考え方で「高齢者医療」を見れば「無料」にすることが本来の姿と思います。財政難を理由にして、高齢者の負担増をする。こんな政治は認めてはいけません。私は、即中止、撤回すべきだと思います。

ここが聞きたい!

町政を問う 「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。

※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

5人の議員が発言

1. 水源の森について

かねた ますみ 議員
金田 倍視 議員

2. 聴覚に障害のある方々への合理的配慮の提供について

はぎわら かずあき 議員
萩原 一章 議員

3. 自衛隊への名簿提出について

やまだ くにひこ 議員
山田 邦彦 議員

4. 子育て支援の充実を

山田 邦彦 議員

5. 「オーガニック」の料理を広めるために

山田 邦彦 議員

6. 認知症対策について

たなか すすむ 議員
田中 享 議員

7. 甘楽町デジタル田園都市構想総合戦略(案)について

よこ おみのる 議員
横尾 稔 議員

各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています

SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。

豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



町ホームページにアクセスしてご覧ください!

◆ 一般質問の様子(一部)をYouTubeにて録画配信しています。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>

◆ スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。



◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>



■議員 森林浴の「水源の森」は、県道から遠く人家はなく獣による被害が考えられ、子供達が遊べる処ではありません。私も何度か鹿に遭遇しています。

この場所は、植林し自然に返して、新たに危険の心配なく容易に楽しめる処を考えたら如何でしょうか。

例えば、天引地区の鳥屋の駐車場から見晴らし台への登山道整備。また天引城跡の朝日岳（城山）の登山道整備。この2つは里山低山であり、登山というよりハイキングコースです。他にも、秋畑地区の那須庵からちいじがき蕎麦畑を巡るハイキングコースもあります。

町の考えは如何でしょうか。

■町長 水源の森については、平成19年台風9号により大規模な地滑りが発生し、県にお願いし復旧工事を行い整備をしました。

整備完了後の令和2年9月に県より移管を受け、町で管理を始めて間もないこと、また整備の経緯などから直ぐに廃止の判断をするのは時期尚早と考えています。

次に、町内には多くのハイキングコースがあり、実践的な方々から町の魅力をハイキングコースを通じて発信してはどうかとのご意見はいただいております。

長年の大事業であります林道草喰（はつちうがわち）八丁河原線が完成



朝日岳（城山）



かね た ます み 議員 金田 倍視

答

問

新たな登山道を整備しては

既存の登山道をPRしていく



■議員 障害者共生社会の実現を目指し、甘楽町でも様々な方策を講ずることとしています。その中の聴覚に障害のある方々への合理的配慮の提供について伺います。

①手話通訳者を町の職員として任用してはいかがでしょうか。

②手話研修に取り組んでいるボランティアサークル等の活用や支援について、どのようにお考えでしょうか。

③各学校の手話教育の現状は、どのようになっているでしょうか。

④難聴者支援のため、コミュニケーション支援ボード、軟骨伝導イヤホン、集音器を設置してはいかがでしょうか。



はぎ わら かず あき 議員 萩原 一章

答

問

聴覚に障害のある方へ合理的配慮を

機器を活用し取り組む



■町長 ①町では6年度から、多言語・手話通訳に対応し「KOTOBARU（コトバル）」という機器を窓口に入し、7年度にはここに甘楽に導入予定です。まずはその活用を図って参りたいと考えておりますので、職員配置については考えておりません。

②「手話教室」や「手話奉仕員養成講座」を通じて、障害者への理解向上と手話通訳者育成を図っています。また、自主的に資格を生かそうとしているボランティアサークルもあり、イベント等でご協力いただいております。今後とも連携・支援について調査研究を進めます。

③小中学校では、福祉に関する学習として、



コミュニケーション支援ボード H29 前橋自立支援協会作成

④ご提案いただいた「集音器付き軟骨伝導イヤホン」は、試験的にここに甘楽の窓口にて1台設置したいと考えております。



やまだ くにひこ
山田 邦彦 議員

問

自衛隊への名簿提供の
現状と対応は



答

法令に基づき提供する

■議員 自衛隊の求め

に並び、18歳、22歳の住民の4情報（氏名・住所・生年月日・性別）を自衛隊に提供する例が増えました。法的根拠もなくプライバシーを侵害し、違法・違憲だと思っています。

19年の自民党大会で当時の安倍総理が「（自治体が）協力を拒否している」と発言し、21年に防衛省・総務省連名で自治体に通知（応

じる必要のない技術的助言）し、急増しました。住民基本台帳法や、個人情報保護法にも違反します。私は、名簿提供をしないことを求めますが、

①町の対応の現状

②今後の対応はどうか考えますか。

■町長 自衛隊は、我

が国の防衛ならず、自治体と協力して人命救助や災害復旧などの公益性の高い重要な任務を担っています。住民基本台帳法上、一部の写しを提供できる根拠が明文化されておらず、対応に苦慮しています。したが、国から問題ないとの通知を受け、自衛官募集のために必要な名簿の情報提供を行っています。

律では、個人情報の提供を制限していますが、「法令に基づく場合」は提供できる旨を規定しています。このことから、募集対象者情報の提供は、法令に基づき提供しようとするものであり、同法の関係でも適正な事務となっています。今後につきましても、法令や通達に従って対応してまいります。

①②毎年、自衛隊群馬地方協力本部からの依頼に基づき、4情報を募集案内送付に必要な情報として紙媒体で提供しています。個人情報保護に関する法



山田 邦彦 議員

問

子どもにかかる費用負担をゼロに



答

予算に基づき推進する

■議員 町では「子どもは町の宝」の実践し、1月より園児全員の保育料の無料化を行いました。これは、子どもの①国保税ゼロ。②医療費ゼロ。③給食費ゼロ。に続く4つ目のゼロで日本でもトップクラスの「子育て支援」です。保護者や関係者から大歓迎され、他市町村の住民の皆さんからも絶賛されています。是非、子どもの「ゼロ」を伸ばし、文字通り『子育て日本一』にしてください。

①学校での学年ごとの負担額、②修学旅行費、制服、体操着と靴の代金を「ゼロ」にすること

③学童保育所保育料を「ゼロ」にすることをしてはどうか。

■町長 第6次甘楽町

総合計画、第3期甘楽町子ども・子育て支援事業計画に基づき、安心して楽しみながら子育てできるまちを目指して、子育て支援の一層の充実に取り組んでまいりたいと考えております。

①小学1年生は、ランドセル代等を含め10万円程度。2年生から6年生は学年ごとに異なり1万4千円から6万4千円の範囲となります。中学校は、制服代や体操着、修学旅行費を含め、3年間で総額31万7千円程となります。

②現段階で町としては考えておりませんが、町では経済的理由等により、就学が困難と認められた場合に補助を

行う就学奨励事業を実施しております。5年度からは、入学準備資金として小・中・高に入学の全保護者に対して一律5万円の補助を行っております。

③保育料無料化した際には、650万円の減収に対して、追加の財政支援の検討が必要となり、また受入れスペースの確保と人員体制が困難になることが見込まれるため、無料化については慎重に考えてまいりたいと思います。



山田 邦彦 議員

問

オーガニック料理を広めるために

答

レシピを各所に共有していく

15 食の豊かさを守ろう



■議員

甘楽町オーガニック推進協議会の消費者部会の皆さんが考案した「オーガニック食材を使ったレシピ」を基に試食会が行われ、協議会役員、生産者、消費者、マスコミの関係者等が一堂に会しました。

■町長

①道の駅甘楽では、特設販売コーナーを設置し販売促進を、甘楽ふるさと館では、オーガニック野菜を使った料理を提供し、新たに考案されたレシピを基に料理提供を開始しました。学校給食では、今後レシピを取り入れていきたいと思っています。かんら保育園、めぶきの森かんら、高齢者施設には、レシピを情報提供し、活用について働きかけを行っています。

が、今後も対応に向けて研究を続けていきます。

■議員

我が国では高齢化の進展に伴い認知症と診断される人も増加しています。そこで、町の認知症対策、特に早期発見・早期対応について、お伺いします。

■町長

認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気であり、今後ますます増加するものと推測されます。

①令和元年から7年2月までにアプリ「ONSEI」を利用した人は、延べ1362人で、認知症予防運動トレーニング教室で継続的に利用した人は、実数で90人になります。令和2年からは、「ONSEIプラス」を無償で提供し、82人の方にご利用いただいております。

はありますが、自費診療による実績はなく、医師の判断のもと、聞き取り検査や脳CTなど医療保険適用になる検査を実施しているというのが現状です。MRIと診断された場合、積極的な治療法はなく、セルフケアに取り組むしかありません。受信奨励や予防方法については、適宜対応してまいりたいと考えております。

問

認知症の早期発見
対応方法は

答

機器を活用し予防に努めている

3 すべての人に健康と福祉を



①道の駅、ふるさと館、学校、保育園、子ども園、高齢者施設の給食、食事にも取り入れる。

②エネルギー、たんぱく質、脂質、塩分の量を表示してはどうか。

③町独自のプランなどがあります。

②MCIスクリーニング・血液検査は、現状では保険適用されていないため、高額な検査費用が全額自己負担になっていきます。検査費用の補助について町の見解を伺います。

②今のところは、MCIスクリーニング検査に対して補助する予定はございません。西毛病院においては、スクリーニング検査を実施する体制





よこ お みのる
横尾 稔 議員

問

デジタル技術活用の方策は



答

総合戦略を指標とした取り組みを進める

■議員 「デジタル田園都市国家構想」は、地方創生を加速させる国家戦略で、デジタル技術を活用した「全国どこでも便利で快適に暮らせる社会」を構築し、地方と都市の格差解消を目指すと言われていま

す。町においても、5年間の計画案が示されました。人口減少、少子高齢化、過疎化といった様々な課題を解決するための重要な施策です。

①高齢者や住民の情報を活用する能力が求められますが、いかがですか。

②デジタル技術に詳しい人材の確保や育成は、いかがですか。

③国は促進にあたり、交付金も示されていますが、活用はいかがですか。

■町長

令和7年度から第3期「甘楽町デジタル田園都市構想総合戦略」がスタートします。4つの基本目標は第2期から引き継ぎ、デジタルの力を活用し人口減少対策と魅力ある町づくりを図るものです。

①「甘楽町DX計画」で盛り込まれている取り組みとして、高齢者向けスマホ教室を開催し、初歩的なことから電子申請方法等幅広く対応しております。

②現在は国の事業を活用し、外部委託でCIO補佐官を配置し、人材育成についても若手職員を中心に研修会等を実施しています。今後については、町民の利便性が図れるよう、町



議会を傍聴して 10代 男性

町の行政がどのように動いているのか以前から興味があり、傍聴させていただきました。議論が進むにつれ知らなかった地域の課題や行政の取り組みを直接知る良い機会となりました。一般質問ではどれも興味深い内容で勉強になりました。また、より良い町にするために様々な提案をする議員さんや、現状を調べ報告する役場の職員の方の姿勢を見てとても感心しました。

私も甘楽町に貢献できるよう、何ができるか考えて行動して行きたいと思いました。甘楽町がより住みやすく、より魅力的な町に発展していくのが楽しみです。

次回の定例会は6月です



6月6日(金)～12日(木)

<一般質問は12日(木)の予定です>

議会を傍聴しませんか？

本会議は一般に公開されています。

12日(木)は12:30より役場ロビーにて傍聴の受付をします。ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局(☎74-3022/FAX74-5813)までお問い合わせください。

社会産業常任委員会視察研修

1月16日(木)・17日(金)

エゴマ栽培による荒廃農地の活用

福島県大玉村のエゴマの栽培の状況について視察研修に行ってきました。

甘楽町でも課題の一つとなっている、荒廃農地の活用方法について一つ学びとなればと考え今回視察させていただきました。

小さくても輝く「大いなる田舎」をテーマに大玉スマートインター、また子育て支援にも力を入れ転入者も多くいると説明がありました。

田園風景の中に隣近所さんの会話や笑い声があり、とても心が和やかになる村でありました。

大玉村では、豊かな水質と土壌があり、またエゴマは香りにより獣害を受けづらいという特徴があることに着目し健康に良いエゴマ栽培を始めたそうです。新たな事への挑戦は、有志によって構成されトライ&エラーの連続であるそうです。特に大変なことは、雑草の手摘みだと同じでした。新たな挑戦は失敗もありましたが、力強く挑戦していく姿を感じ

社会産業常任委員会委員長 吉田 恭介
よしだ きょうすけ

させていただきました。本町でも今後の一つのきっかけになっていけばと考えます。



視察受入報告

「オーガニックビレッジ」有機農業の取組について

～行政視察にお越しいただきました～



1月21日(火)
富山県小矢部市議会
会派「新政」
人数:9人



2月6日(木)
岐阜県高山市議会
会派「みんなで未来をつくる会」
人数:2人



総務文教常任委員会視察

3月12日(水)

多くの子どもを受け入れるために

やまだ くにひこ
山田 邦彦

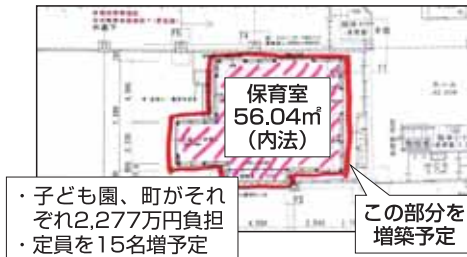
来年度予算で園舎の増築を計画(町の負担2277万円)している、認定こども園の「めぶきの森かんら」を視察しました。(定員を15名増予定)

園長は「開園計画時は、3歳未満児はあまり『応募』がないのでは?」と思っていました。実際に募集をするとなんさんの希望者があり、増築に踏み切りました。「第1子から保育料無料はとも喜ばれています。町外からの問い合わせも多く、その威力を知りました。」と話します。

改めて「子どもは町の宝!夢!希望!未来!」。

『子育てするなら甘楽』の思いを強くしました。

その後、隣の消防甘楽分署も視察しました。概要は前回の消防本部と重なりますので前号をご覧ください。



あなたの本棚「ら・ら・かんら」に行って来ました

やまだ みつお
山田 光男



そこは知識の森、整然と並んだ本棚には、絵本からアニメ、小説、郷土史まで6万4千冊、県立図書館とも連携しており希望の本が探せます。また授乳室が新設されてお子さん連れでも安心して本が楽しめる場所が出来ました。

そして2年前から電子図書館も始まり、若い人達の利用が進んで来ております。4月から地域おこし協力隊員も2人に増え、さらなる学校の情報教育と図書館コミュニティの強化を図って行けるそうです。

「本との出会いは人との出会い、推しの作者を探しに気軽に立ち寄って下さい」との事でした。

社会産業常任委員会視察

3月12日(水)

安全な水の安定供給の現場

たなか すずむ
田中 享

町への上水道や農業用水を配水している「南牧頭首工」及び「大塩ダム」は、ともに昭和44年に完成し、現在に至っています。

南牧頭首工は、コンクリート構造物や開閉装置等が耐用年数を超過しており、大規模地震等の災害に備え早急な整備が必要だと思われます。

大塩ダムは、耐震性能は有しているものの、コンクリートのひび割れや摩耗が確認されます。

また、ゲートや開閉装置等は耐用年数を超過しており、作動不良が生じた場合、農業用水や上水道に重大な影響を与えることが予想されるため、早期の補修工事を要望します。



多世代の新たな交流の場

よこお みほる
横尾 稔



築115年の古民家を活用した「古民家カフェ」(小幡)2階に、新たな発想でコワーキングスペース「かんら書斎」が昨年12月に開設されました。

今回、6名の社会産業常任委員で2階改修部の間取りやWi-Fi環境、古民家ならではのテーブル、椅子等の家具を視察してきました。1階にはブレンドコーヒーや和菓子セットが楽しめる喫茶も営業しています。

かんら書斎は、定期的なイベントや勉強会を催し、中高生向けの学習場所としても解放されており、多くの人たちが交流する場として利用されることを望みます。

鳥獣被害の現状と対策について

甘楽多野地域鳥獣被害対策協議会視察研修

1月30日、甘楽多野地域鳥獣被害対策協議会（神流町・上野村・南牧村・下仁田町・甘楽町の選出議員で構成）の視察研修が神流町役場で行われました。県鳥獣被害対策支援センター所長の松野さんをお迎えし「捕る・守る・知る」の3つの柱による対策方法について講義いただきました。また、神流町で行われているニホンザル対策とその実績について説明いただき、現地視察を行いました。



サルの捕獲施設

全 員 協 議 会 報 告

1月20日(月)

議員協議会

○令和7年第1回臨時会について 他5件

全員協議会

○令和7年第1回臨時会提出議案について 他16件
○議員質問事項『甘楽町役場来庁者へ合理的配慮等について』

2月20日(木)

議員協議会

○選挙管理委員・補充員候補者の選出結果報告 他8件

全員協議会

○1月入札執行状況について 他15件
○議員質問事項『地域おこし協力隊の活動について』 他1件

3月14日(金)

議員協議会

○富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会報告 他5件

全員協議会

○年度末・年度初めの行事予定について 他16件
○議員質問事項『各区、各組に所属しない世帯の問題について』 他1件

日程（主な活動記録）											
1月											
16 17日	社会産業常任委員会視察研修										
17日	県町村議会議長会理事會										
20日	議員協議會										
22・29日	全員協議會										
22日	「地域計画」に係る地区別懇談會										
27 30日	キラッとかなんら安心のまち創生會議										
29日	定期監査										
29日	学校給食運営委員會										
30日	富岡甘楽地方議會議員連絡協議會役員會										
31日	甘楽多野地域鳥獸被害対策協議會研修會										
31日	富岡警察署初点檢										
31日	環境保健協會理事會										
31日	フォトコンテスト表彰式										
5日	健康づくり推進協議會										
7日	子ども子育て審議會										
12日	觀光協會理事會										
14日	4地区生涯学習推進協議會視察研修										
17日	議會広報クリニック										
20日	県町村議會議長會定期總會										
21日	自衛隊協力會視察研修										
23日	自衛隊入隊激勵會										
23日	議員協議會										
23日	全員協議會										
23日	議會だよりモニター會議										
23日	介護保險運營協議會										
23日	有機農産物活用メニュー開發交流発表會										
23日	ふるさとコンサート										
2月											
26日	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議會3月定例会										
28日	富岡地域医療企業団議會3月定例会										
28日	国民健康保險運營協議會										
28日	議會運營委員會										
28日	議會広報常任委員會										
28日	環境保健協會理事・支部長會議										
3月											
2日	かんら家庭の日推進大会										
3日	郡土地開發公社支所評議委員會										
6日	武者行列運營委員會										
7日 14日	第1回定例会										
13日	甘楽中学校卒業式										
17日	觀光協會總會										
18日	地域農業再生協議會										
19日	郡老人クラブ研修會										
19日	社會教育委員會										
21日	郡土地開發公社理事會										
21日	都市農村交流協會理事會・評議委員會										
24日	社會福祉協議會理事會										
25日	各小学校卒業式										
26日	オーガニック推進協議會總會										
26日	議會広報常任委員會										
4月											
1日	町職員辭令交付式										
4日	教職員辭令交付式										
4日	學校給食試食會										
5日	新町駐屯地創設記念行事										
6日	さくら祭り武者行列										
7日	各小學校入學式										
13日	甘楽中學校入學式										
13日	さくらマラソン大会										
毎月開催 ・ 町例月出納検査 ・ 広域圏例月出納検査 ・ 小口融資審査會											

表紙の3人のひた向きな蕎麦を打つ様子が分かります。
体験した方の感想・意見などを掲載してみてはどうですか。

これからの教育の在り方についての一般質問、提案に興味を持ちました。

全体的に色が多く使われている。
色使いを少なくしてもいいのではと思いました。

選挙権が18歳以上となり、若者にも「議会だより」に興味を持ってもらえるような、デザイン・レイアウトに少し改編しても良いかと思いました。



モニターさんの声

200号についてモニターの皆さんからご意見をいただきましたので、主なご意見を掲載します。ありがとうございます。

長野県飯綱町への視察について、ぜひ「政策サポーター」を設立し、多くの町民の声を町政に活かしてください。

表紙の写真が分かりづらいので、タイトルやキャッチコピーが欲しいです。

補正予算の項目ごとの増減について、何故そのように予算編成されたのか知りたいと思いました。

条例の一部改正について、改正前後の内容が知りたいです。

■ 議会からのコメント

甘楽町議会としては、初めての試みでしたが、議会だよりに対して直接ご意見を伺うことができ新鮮でした。いただいたご意見は次号の内容の工夫を図る材料にしたいと考えます。また、モニターさん以外にもご意見があれば議会事務局にお寄せいただければ幸いです。

いただいたコメントの全文と議会からの回答はHPに掲載しています。ぜひご覧ください。



一部事務組合議会 報告

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会

3月定例会が2月26日に開催され、議案9件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました

- ・ 工事請負契約 1件 4億4,110万円（下仁田分署建設工事費）
- ・ 条例改正 2件 組合議会の個人情報の保護に関する条例 など
- ・ 負担金割合 1件 下記負担金一覧表のとおり
- ・ 同意 1件 教育委員の任命 三田 照芳氏（富岡市）
- ・ 予算関係 4件

6年度 補正予算	会計名	補正額	補正後の合計額
	一般会計（第3号）	△2,331万円	23億7,639万円
	衛生管理センター事業特別会計（第1号）	△2,877万円	1億7,902万円

7年度 予算	会計名	予算額
	一般会計	25億8,326万円
	衛生管理センター事業特別会計	2億3,755万円

富岡地域医療企業団議会

3月定例会が2月26日に開催され、議案5件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました

- ・ 条例改正 3件 企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例 など
- ・ 予算関係 2件

6年度補正予算 （第1号）		補正額	補正後の合計額
	収益的支出	1億2,500万円	118億3,938万円

7年度 予算		予算額
	収益的収入	121億7,715万円
	収益的支出	121億5,008万円
	資本的収入	4億9,552万円
	資本的支出	8億5,582万円

各一部事務組合の令和7年度負担金一覧

一部事務 組合名 市町村名	負担金		
	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合		富岡地域医療企業団 （富岡総合病院） （七日市病院）
	一般会計 （事務費、救急医療対策費、 消防費、看護専門学校費）	衛生管理センター事業 特別会計（し尿処理）	
富岡市	10億242万5,000円	2億243万7,000円	3億2,206万3,000円
下仁田町	2億5,790万9,000円	—	—
南牧村	8,752万7,000円	—	—
甘楽町	2億9,908万3,000円	2,449万9,000円	2,424万2,000円
計	16億4,694万4,000円	2億2,693万6,000円	3億4,630万5,000円

稲含神社の御筒粥神事

■所在地 甘楽町大字秋畑那須 稲含神社

この神事は、毎年1月7日の七草の日前後の日曜日に行われています。昔は稲含神社で行われていましたが、現在は那須集落の里社で宮司・助手・祭世話人（6人）・氏子総代（5人）・区長等が立ち会って行われています。

篠を切って33本の管を作り、麻縄ですだれ状に編んで、粥の中に入れて立てておく。宮司は粥が煮えるまで祝詞をあげ、お祓いを繰り返します。

煮あがると篠を取り上げ、それぞれの篠管を割ってみて、米粒の入り具合で、その年の作物の豊作や凶作、天候など33品目（31本が作物、2本が天候）を占います。

出典：甘楽町の文化財



編集後記

昨年7月に新たな町長が誕生し「しあわせホームタウン甘楽」をスローガンに動き出しました。議会も再選挙で新たに2人が当選し、定数の12人になり、より活気づきました。

議会だよりは200号からモニター制度が取り入れられ、4名の方が選出され、活気のある市政のあり方や議会の活動内容、議員の一般質問などが町民の皆様に届けられることを期待しております。

また、今までの議会だより校正のマニュアルを守りつつ、新しく加わったモニターの方々の意見を取り入れながら、より良い紙面作りを目指していきます。

堀口 博記

表紙の説明

3月20日にめぶきの森から、22日にかんら保育園で卒園式が行われました。

大きな節目を迎え、大きく成長した子どもたちの笑顔がとても輝いています。

卒園児の皆さん、保護者の皆さん、ご卒園おめでとうございました！

議会広報常任委員会

発行責任者
議長 白石 豊樹

委員長 金田 倍視

副委員長 田中 享

委員 堀口 博

吉田 恭介

中野喜久勇

山田 邦彦

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。